



令和8年  
幸手市二十歳を祝う会

瑞光進道

令和8年1月11日（日）  
アスカル幸手 さくらホール

## 式次第

### ◇ 式典 (午後2時～2時30分)

1. 開式のことば
2. 式辞
3. 祝辞
4. 来賓紹介・祝電披露
5. 主催者紹介
6. 実行委員会委員長「誓いのことば」
7. 閉式のことば

### ◇ アトラクション (午後2時40分～4時)

1. 大抽選会
2. 恩師からのメッセージ
3. 合唱
4. 集合写真撮影

二十歳を迎える方

※令和7年11月1日現在

男性 228人

女性 178人

合計 406人

# 「節目」

幸手市長 木村 純夫

二十歳という人生の節目を迎えた皆様、誠におめでとうございます。幸手市も今年、市制施行四十周年という大きな節目を迎えます。（今年の干支は午（馬）で、「人間万事塞翁が馬」）

「節目」の語源は竹の節とされ、竹は節があることで中が空洞ながらも大きく成長します。「節があることで成長できる」ということから、「節目」は大事な区切りを表す言葉となり、確かに「成長」する良いタイミングと言えます。

皆様も節目を機に、夢を追い、新しいことに挑戦してください。現代社会は速いスピードで変化し、戸惑いや困難もあるでしょうが、チャレンジを通して得られる成長や達成感は、かけがえのない財産となります。たとえ失敗をしても、その経験は必ず未来への糧となります。失敗を恐れず一歩前へ、チャレンジの心を持ち続けてください。

また、皆様のこれまでの人生は、ご家族をはじめ多くの方々に支えられてきたことを深く心に刻み、これからは、多くの方々を支えていくことができるよう、大きく成長していくただきますことを、お願いいいたします。

結びに、皆様をここまで立派に育てあげられましたご家族の方々、そして各学校の先生方をはじめ関係各位に深く敬意を表しますとともに、皆様の今後の明るい未来と益々のご活躍を祈念し、お祝いの言葉といたします。

# お祝いのことば

幸手市教育委員会教育長 山西 実

皆さんの二十歳の門出をお祝いするとともに、温かな愛情でお育ていただいたご家族の皆様、地域の皆様、そして恩師の方々に衷心より敬意と感謝を申し上げます。

さて、本年の干支、午年は十二支の7番目に位置する年で、「馬」に象徴されます。馬は古来より力強さとスピードの象徴であり、前進や開運を意味する動物でもあります。また、午年は、「天馬空を行く」という言葉があるように変化を恐れず新しい挑戦に踏み出すパワーを秘めた年とされ、行動力や独立心を促す年と解釈されています。

フランスの思想家ルソーの言葉に次のような行動力の大切さを表した名言があります。

「生きるとは呼吸することではない。行動することだ。」

どんなにチャンスがあっても動かなければそれは過ぎ去ってしまいます。何かと言い訳をして動かないより、何か始めてみることの重要性がよくわかる名言です。現代社会は、乱気流のごとく変化しています。皆さんの若い行動力で未来を切り拓き、躍動していかれるることを期待しております。

結びに、二十歳を迎えた皆様が、「ふるさと幸手」に誇りと愛着をもち、ますますご活躍されますことを祈念し、お祝いの言葉といたします。

# 誓いのことば

二十歳を祝う会実行委員会委員長 寺山 綾音

本日は私達のために、このような盛大な式典を開催していただき、誠にありがとうございます。

季節が巡り、時が流れ、私達は二十歳という扉を開けました。幼い頃は大人になることがどこか遠くに感じ、少し怖くもありました。けれども、こうして節目の日を迎え、胸の奥に静かな決意が芽生えています。

これまで私達を育て、どんな時も支えてくださったすべての方々に心から感謝を申し上げます。いつもそばで励まし、時には厳しく、そして何より温かく見守ってくれた家族、迷いと不安の中にいた私達に受験期も変わらず寄り添い、学ぶことの楽しさ、努力するとの尊さ、そして生きる力を教えてくださった先生方、日々の挨拶や何気ない会話の中で安心と優しさをくださった地域の皆様、かけがえのない時間と絆を共に育んできた友人たち、その一つ一つが私達の背中を押し、今日までの私達を作ってくれました。

これからは今まで以上に自分の言葉と行動に責任を持ち、感謝の言葉を胸に、誠実に生きていきます。まだ未熟な私達ですが、失敗を恐れず、学び続け、誰かの力になれる人を目指します。

この節目を新たなスタートとして、これまで支えてくださったすべての方々への感謝を力に変え、歩んでいくことをここに誓います。

# 実行委員の紹介と 二十歳の抱負

委員長  
副委員長

多くのことに  
挑戦し、悔い  
の残らない人  
生にする  
湊谷 昭吾

助産師になる  
ための勉強  
を頑張りた  
い！  
寺山 綾音

遊びも仕事も  
全力でやる！

松本 康暉



感謝と謙虚の  
心を忘れずに

荒川 慶太



人に寄り添  
い、支える  
人間になる

金山 佑輔



学ぶことも楽  
しむことも大  
事にする！！

桑原 未羽



自分のやりた  
いことに積極  
的に挑戦して  
いきたい

斎藤 奏



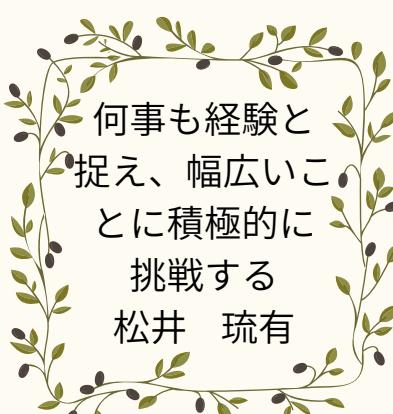
保育士になる  
ための勉強を  
頑張りたい！

田村 朱



今頑張るべき  
ことを、頑張  
ってやる

中里 珠彩



何事も経験と  
捉え、幅広いこ  
とに積極的に  
挑戦する

松井 琉有

# 恩師からのメッセージ

幸手中学校

お世話になった先生方に自身で  
大切にされている一言を特別に  
教えていただきました。

3年1組担任 白田 英雄先生

「全力は美なり」

3年2組担任 関谷 典子先生

「人生というキャンバスに、自分らしい色彩  
で、素敵な夢を描いていってください」

3年3組担任 鈴木 悠介先生

「人間万事塞翁が馬」

3年4組担任 石崎 清子先生

「多くの人に支えられて、  
今の自分がいることを忘れずに！」

3年3組副担任 五十畠 邦子先生

「健康第一」

3年4組副担任 古関 秀史先生

「可能性は無限大」

学年主任 茂手木 利和先生

「幸せになってください」



東中学校

3年1組担任 小山 恵里香先生

「人生楽しんだもん勝ち！」

3年副担任 川田 智彦先生

「継続は力なり」

学年主任 伊藤 正雄先生

「悪を軽んじてはいけない」

西中学校

3年1組担任 矢澤 拓哉先生

「他人と比較せずに自分の信念を貫く！」

3年2組担任 日下部 輝美先生

「置かれた場所で咲きなさい」

3年3組担任 針ヶ谷 正美先生

「広い心と大きな目」

3年4組担任 新宅 凌平先生

「自分の場所に誇りを持つ人間  
が好きだ」

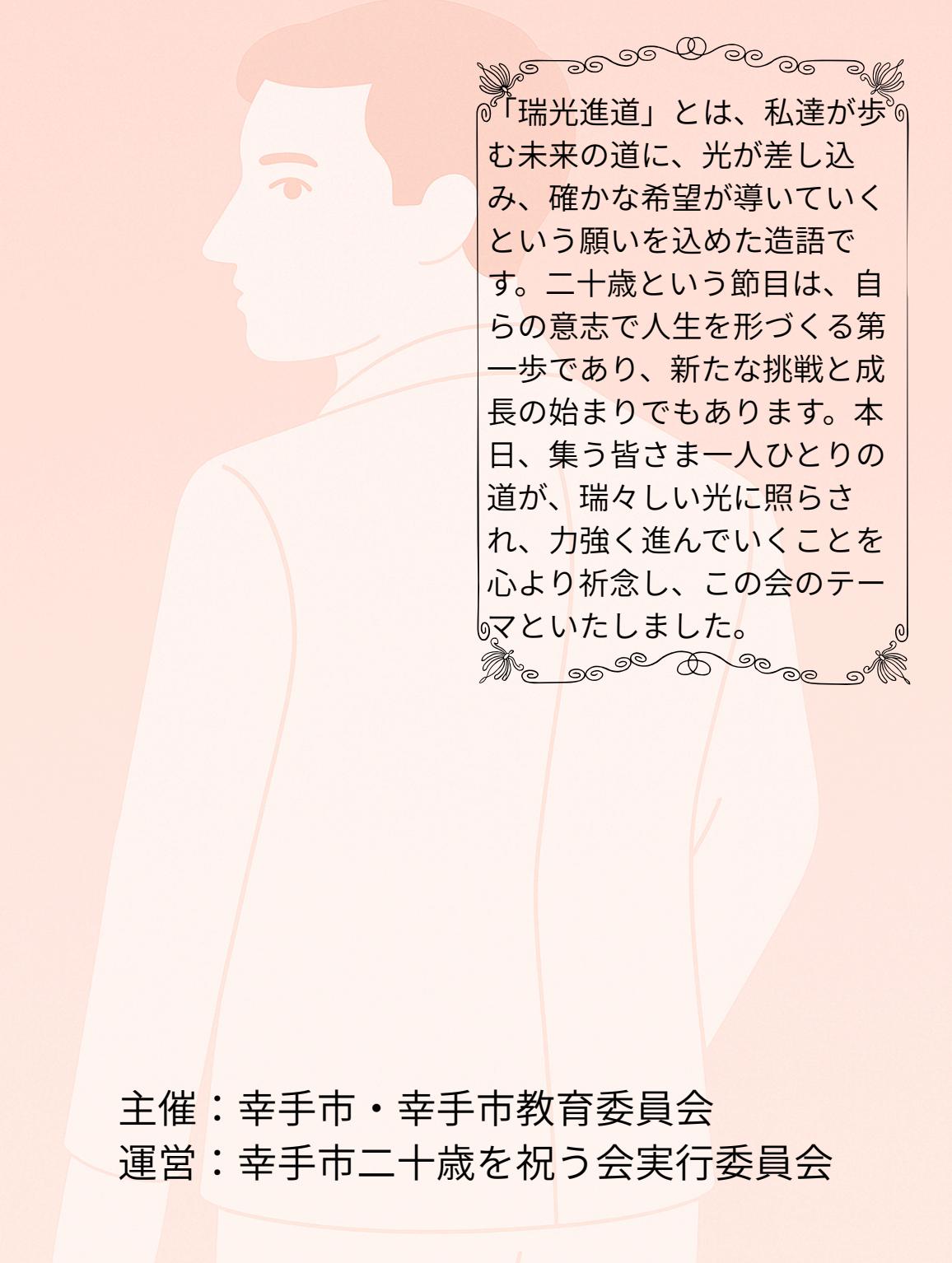
# 令和8年幸手市二十歳を祝う会実行委員会

## ◇ 実行委員

寺 山 綾 音 (委員長)  
荒 川 慶 太  
金 山 佑 輔  
桑 原 未 羽  
齋 藤 奏 朱  
田 村 朱 珠 彩  
中 里 珠 有  
松 井 琉 康 晉  
松 本 康 曜  
湊 谷 昭 吾

## ◇ 協力員

藤 原 徹 也 (幸手市社会教育委員)  
長 野 廣 彬 (幸手市青少年相談員協議会)



「瑞光進道」とは、私達が歩む未来の道に、光が差し込み、確かな希望が導いていくという願いを込めた造語です。二十歳という節目は、自らの意志で人生を形づくる第一歩であり、新たな挑戦と成長の始まりでもあります。本日、集う皆さま一人ひとりの道が、瑞々しい光に照らされ、力強く進んでいくことを心より祈念し、この会のテーマといたしました。

主催：幸手市・幸手市教育委員会  
運営：幸手市二十歳を祝う会実行委員会